

器具を取り付ける前に

- 天井にこのような配線部品がついている場合は、ご家庭でも手軽に器具が取り付けられます。



天井に配線部品が付いていない場合は、電気工事店(有資格者)に取り付け工事を依頼する。
*しきうと工事は危険です。
また、法律で禁じられています。

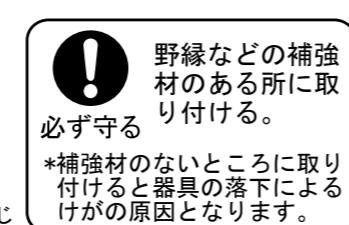
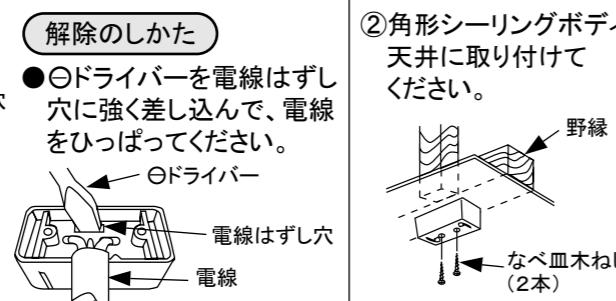
電気工事店(有資格者)のかたへ

- 角形引掛シーリングボディを取り付ける場合は次の方法で行ってください。

①電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。

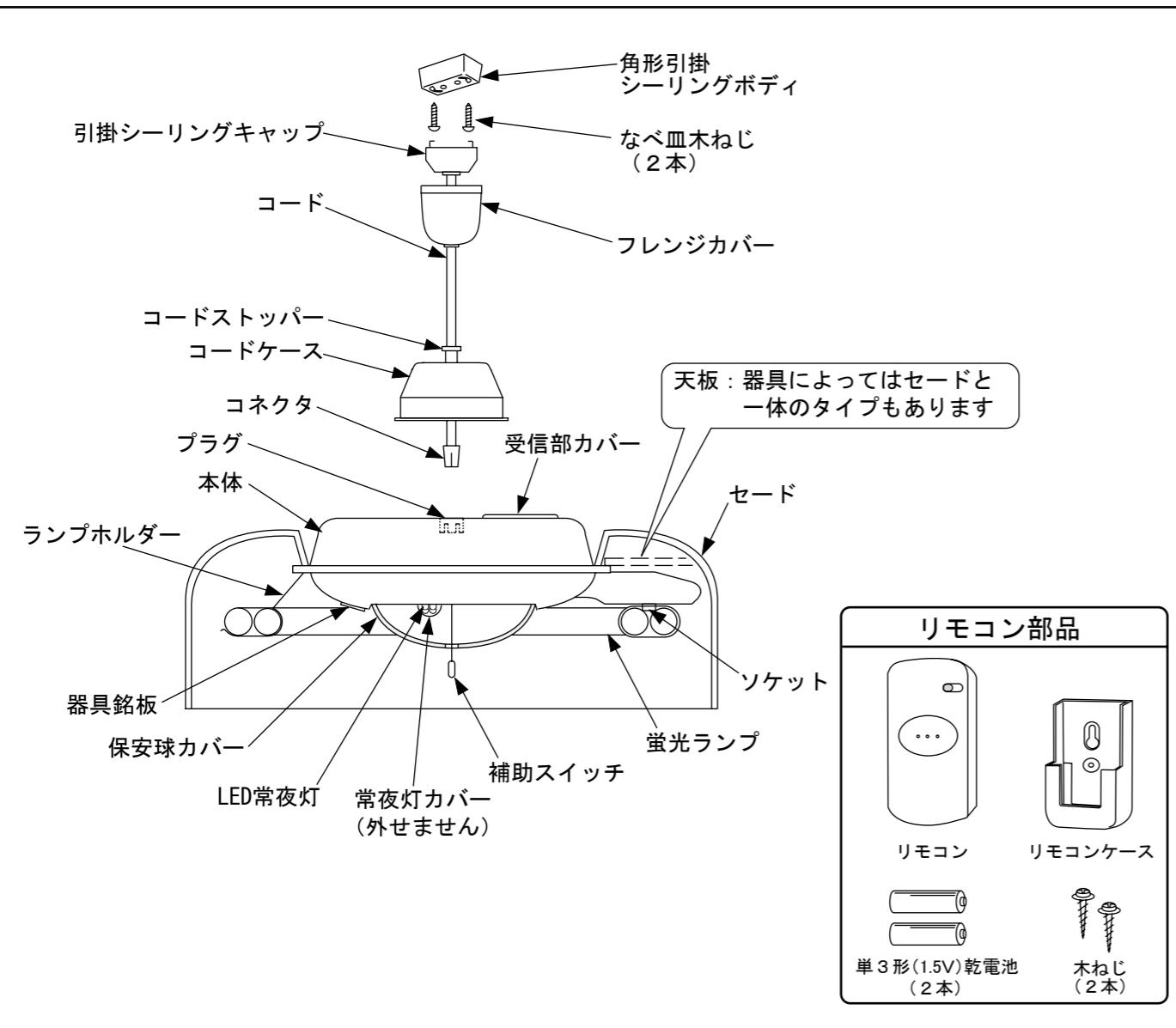
適用電線
φ1.6または
φ2.0単線

*なべ皿木ねじは、あらかじめはずしておいてください。



各部の名称

図は取り扱いを説明するために、一部省略抽象化した共通図です。

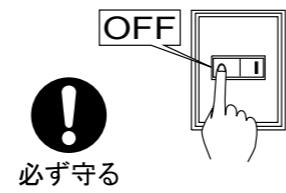


保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

- お手入れの際や、蛍光ランプなどの交換の際は、必ず電源を切る。

*電源を切らないと感電の原因となります。



- 器具のお手入れ



●器具が虫やほこりなどで汚れたら、乾いた柔らかい布で軽くはたき落とす。汚れが落ちない場合は、柔らかい布に石けん水を浸して、よくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げる。
*石けんとは天然油脂を原料としたものです。(商品表示が“石けん”であることを確認してください。)

- みがき粉・ベンジン・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり熱湯や殺虫剤をかけない。



*割れ、傷、変色および落下によるけがの原因となります。



- 蛍光ランプの交換時期について

●口金付近が全周にわたって黒ずみ明るさが低下しましたら寿命ですので、新しい蛍光ランプとお取り替えください。

●なお、調光で点灯した場合、比較的早い時期に黒い斑点が発生することがありますが、所定のランプ照度や寿命性能は満足していますので、そのままご使用ください。

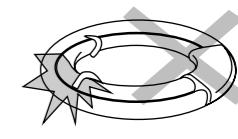
- 蛍光ランプ取り扱い上の注意

●点灯中および消灯直後は、ランプが熱くなっているので、触らない。



*やけどの原因となります。

●ランプホルダーをランプに強く当てない。



*ランプが破損し、けがの原因となります。

仕様

| 器具 | 仕様 | 定格電圧 | 周波数 | 消費電力 | 適合ランプ | LED常夜灯 点灯時消費電力 |
|------|----|------------|-----------------|------|-------|-------------------|
| 85W形 | | 交流 100V | 50Hz-60Hz 共用 | 84W | FHD85 | 0.9W |

●この器具はリモコン機能付器具のため、ランプ消灯時でも約0.5Wの電力を消費しています。長時間お使いにならないときは、必ず壁スイッチを切り節電に心がけてください。